

動物実験に関する自己点検・評価報告書

北海道科学大学動物実験委員会

2026年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・北海道科学大学 動物実験規程 ・北海道科学大学 動物実験の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針(基本指針)」および環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準(飼養保管基準)」に則って、北海道科学大学 動物実験規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・北海道科学大学 動物実験規程 ・北海道科学大学 動物実験委員会規程 ・北海道科学大学 動物実験委員会委員構成 ・2025年度 第8回動物実験委員会 議事録（2025.12.24開催） ・2025年度 第14回企画運営会議 議事録（2026.1.13開催） ・第11回 全学教授会 議事録（2026.1.30開催）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 北海道科学大学 動物実験規程において、動物実験委員会の役割などが規定されており、動物実験委員会が適正に運営されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

動物実験委員会は、基本方針に則した3要件の委員で構成している。本年度の外部検証の結果、構成員が動物実験計画の責任者または従事者となる可能性があるため、各要件に該当する委員を複数名配置する必要があるとの意見を受け、2026年度施行に向け規程改正を実施した。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。
- 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・北海道科学大学 動物実験規程
- ・北海道科学大学 動物実験の手引き
- ・動物実験計画書（様式1）
- ・動物実験計画変更承認申請書（様式2）
- ・教育訓練受講済登録申請書（様式8）
- ・教育訓練受講済確認書（様式9）
- ・動物実験実施報告書（様式3）
- ・動物実験の自己点検票（様式12）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

北海道科学大学 動物実験規程において、教育訓練、計画立案・申請、審査・承認、結果報告について規定されており、適正な実施体制が構築されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・北海道科学大学動物実験規程
- ・実験動物研究施設利用マニュアル
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式13）

<ul style="list-style-type: none"> ・北海道科学大学 組換えDNA実験安全管理要綱 ・北海道科学大学 組換えDNA実験安全委員会規程
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>実験動物研究施設利用マニュアルにおいて、遺伝子組換え動物の飼養保管施設および実験室の施設利用要領・安全管理に関する方法を定めている。また、感染実験、放射性同位元素・放射線使用実験、化学発癌・重金属実験を実施する場合には、「本学で動物実験計画の承認を受け、実施可能な外部施設を利用し、その施設の定めに従って適正な実験を行わなければならない。」と定めている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道科学大学 動物実験規程 ・飼養保管施設設置承認申請書 (様式4) ・北海道科学大学 実験動物研究施設管理規程 ・北海道科学大学 実験動物研究施設運営委員会規程 ・実験動物研究施設利用申請書 (様式10) ・実験動物研究施設利用マニュアル ・飼養保管状況報告書 (様式7) ・飼育管理記録 (様式11) ・実験動物飼養保管状況の自己点検票 (様式13) ・実験動物研究施設定期立入検査報告書 ・実験動物研究施設における災害対策マニュアル
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>飼養保管施設として、実験動物研究施設を機関内承認している。実験動物研究施設の管理・運営については、北海道科学大学実験動物研究施設管理規程および同実験動物研究施設運営委員会規程で定めている。実験動物研究施設には実験動物管理者(実験動物技術者 2 級資格保有者)および飼養者が置かれ、適正な飼養保管体制を維持している。また、動物実験委員会が定期的に立入検査を実施し、飼養保管状況をチェックしている。飼養保管の標準作業手順や逸走した実験動物の捕獲方法等は実験動物研究施設利用マニュアル(飼養保管基準に準拠)にて、災害・火災等の緊急時対応は実験動物研究施設における災害対策マニュアル(国動協手引き準拠)にて、それぞれ周知されている。</p>

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・北海道科学大学 動物実験規程
- ・北海道科学大学 動物実験委員会規程
- ・北海道科学大学 動物実験の手引き
- ・北海道科学大学 動物実験委員会議事録
- ・動物実験計画書（様式1）
- ・動物実験計画変更承認申請書（様式2）
- ・動物実験実施報告書（様式3）
- ・飼養保管施設設置承認申請書（様式4）
- ・動物実験室設置承認申請書（様式5）
- ・施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届（様式6）
- ・飼養保管状況報告書（様式7）
- ・教育訓練受講済登録申請書（様式8）
- ・教育訓練受講済確認書（様式9）
- ・飼育管理記録（様式11）
- ・動物実験の自己点検票（様式12）
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式13）
- ・実験動物研究施設定期立入検査報告書
- ・北海道科学大学ホームページ

<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験委員会は、学長の諮問を受け、実験計画承認申請・施設等設置承認申請の審議、教育訓練の実施、自己点検・評価、外部検証、情報公開などを担っており、北海道科学大学 動物実験規程および同動物実験委員会規程に定められた機能を果たしている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 (様式1) ・動物実験計画変更承認申請書 (様式2) ・動物実験実施報告書 (様式3) ・動物実験の自己点検票 (様式1 2)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験計画の立案・審査・承認・結果報告が適正に実施されている。2025年度は、15件の計画が学長承認され、実験終了後には全ての実験計画について報告書が提出された。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 (様式1) ・動物実験計画変更承認申請書 (様式2) ・動物実験実施報告書 (様式3) ・動物実験の自己点検票 (様式1 2)

<ul style="list-style-type: none"> ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式13） ・実験動物研究施設利用マニュアル ・組換えDNA実験計画承認申請書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>2025年度は、遺伝子組換え生物使用実験3件（微生物・培養細胞を宿主とする実験：1件、動物使用実験：3件）が実施された。これらは関連法令や学内規程にしたがって実施され、事故など安全管理上の問題は生じていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道科学大学 動物実験規程 ・飼養保管施設設置承認申請書（様式4） ・北海道科学大学 実験動物研究施設管理規程 ・北海道科学大学 実験動物研究施設運営委員会規程 ・飼養保管状況報告書（様式7） ・実験動物研究施設利用申請書（様式10） ・飼育管理記録（様式11） ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式13） ・実験動物研究施設利用マニュアル ・実験動物研究施設定期立入検査報告書 ・微生物モニタリング実施報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験動物管理者は、飼育管理記録により購入動物と飼育期間などを把握し、適正に業務を遂行している。また、実験動物研究施設利用マニュアル(飼養保管基準に準拠)にて、飼養保管の標準作業手順や逸走した実験動物の捕獲方法等が周知されており、飼養保管は適正に実施されている。実験動物研究施設は、動物実験委員会による定期立入検査を受けており、微生物モニタリングも実施している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管施設設置承認申請書（様式4） ・飼養保管状況報告書（様式7） ・実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式13） ・実験動物研究施設利用マニュアル ・北海道科学大学 実験動物研究施設運営委員会議事録 ・施設点検記録簿 ・実験動物研究施設定期立入検査報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験動物研究施設では、空調自動制御機器と自動照明機器により、室圧・温湿度と明暗サイクルが管理されている。これに連動し、各室の測圧・測温湿がデジタルリアルタイム表示され、室圧・温湿度異常時には警報および自動停止がなされる仕組みになっている。また、入退室自動管理システムにより利用状況を記録している。これらのことは、動物実験委員会が定期立入検査時にチェックし、適正に維持管理されていることを把握している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育訓練受講済登録申請書（様式8） ・教育訓練受講済確認書（様式9） ・学生実習の実習書などの教材 ・実験動物管理者等研修会の受講証
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験動物管理者、動物実験実施者および飼養者に対し、それぞれの立場に応じて、基本指針に則した教育訓練が適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・北海道科学大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己・点検評価は毎年実施しており、他の関連事項とともに北海道科学大学ホームページに公表している。また、2024年度には公益社団法人日本実験動物学会による外部検証を実施し、検証結果を北海道科学大学ホームページに公表している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし
